

TOEIC® Tests

自治体職員・警察官

採用試験における

活用状況 [2021]

TOEIC® Tests 自治体職員・警察官採用試験における活用状況 [2021]

■ はじめに

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会では、2021年10月に実施した独自調査に基づき、全国の都道府県・政令指定都市での2022年度自治体職員・警察官採用試験(2021年度実施)におけるTOEIC® Tests*のスコア取得者に対する優遇措置をまとめました。調査方法につきましては、全国の都道府県・政令指定都市の各自治体職員・警察官採用担当部署に対して電話とFAXまたはメールによる調査を行いました。

優遇措置の詳細は、必ず各自治体が発行する選考試験要項などをご確認くださいませようお願いいたします。

*TOEIC® Tests: TOEIC® Listening & Reading Test及びTOEIC® Speaking & Writing Tests

■ 調査結果

【回答数】自治体職員:10件(都道府県8件・政令指定都市2件)
警察官 :32件(都道府県32件)

※自治体職員、警察官への調査は都道府県47件・政令指定都市20件のうち選考試験要項に活用の記載がある自治体を対象に実施しました。
※「活用状況」には、活用のある都道府県・政令指定都市のみ記載しています(警察官非公表1件)。
※「基準スコア」欄はTOEIC® Listening & Reading Testのスコアです。
※「基準スコア」及び「活用方法」欄は、各自治体にご回答いただいた内容ならびに選考試験要項・ホームページの内容をできるだけ忠実に記載しています。

■ 自治体職員 活用状況

都道府県・政令指定都市名	基準スコア	活用方法
秋田県	730以上	【大学卒業程度(「行政BⅠ・Ⅱ」、「行政C<職務経験者>」及び「教育行政B<職務経験者>」を除く)】2次試験の総合得点に6点加算
山形県	900以上	【行政(国際・観光)】受験資格の一部
	730以上	【大学卒業程度】第2次試験で実施する人物試験で行政に20点、行政以外に15点を加算
千葉市	730以上	【上級(大学卒業程度)の事務(行政B)】第2次試験で10点加算
神奈川県	非公開	【Ⅰ種(行政<秋季チャレンジ>)】第2次試験の第1回個別面接の得点として評価
福井県	730以上	【Ⅰ種(行政、福祉・心理、電気、土木<総合>、建築、化学、農学、林学、水産、機械・金属、警察行政、情報処理<警察>、生物<警察>)、Ⅰ種(アピール枠<行政>)、Ⅰ種(移住・定住促進枠<行政、土木<総合>、建築、農学))】第2次試験の総合得点に20点加算
	600以上	【Ⅰ種(警察行政、情報処理<警察>、生物<警察>)】第2次試験の総合得点に10点加算
長野県	730以上	【行政B(SPI方式)・デジタル】第1次試験の合否決定にあたり、60点加算
	730以上	【行政A一般方式】第1次試験の合否決定にあたり、40点加算
	730以上	【技術系職種(上記以外)】第1次試験の合否決定にあたり、30点加算
	600以上	【行政B(SPI方式)・デジタル】第1次試験の合否決定にあたり、30点加算
	600以上	【行政A一般方式】第1次試験の合否決定にあたり、20点加算
	600以上	【技術系職種(上記以外)】第1次試験の合否決定にあたり、15点加算
岡山県	730以上	【行政(社会人経験者等対象)】第1次試験に30点加算
佐賀県	860以上	【大学卒業程度】第1次試験において20点加算
	860以上	【特別枠・スポーツ特別枠】第1次試験において10点加算
	730以上 860未満	【大学卒業程度】第1次試験において10点加算
	730以上 860未満	【特別枠・スポーツ特別枠】第1次試験において5点加算
熊本県	730以上	【大学卒業程度(「行政」及び「警察行政」)・高校卒業程度(「一般事務」及び「警察事務」)・民間企業等経験者対象(「行政」)]第1次試験において20点加算(IPテストを除く)
熊本市	730以上	【上級職等】第1次試験の教養試験において10点加算

■ 警察官 活用状況

都道府県名	基準スコア	活用方法
北海道	470以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験点数に資格などに応じた加点措置を行う
岩手県	470以上	【警察官A・B、大卒・高卒程度の警察官(武道指導)】第1次試験において10点加点
宮城県	470以上	【警察官A・B】申請に基づき、審査を行った上で第1次試験の得点に5点加点
秋田県	730以上	【警察行政職員(大学卒業程度)】第2次試験の総合得点に6点加点
	470以上	【警察官A及び女性警察官A】第2次試験の総合得点に6点加点
茨城県	470以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験において一定の範囲内で加点(IPテストは対象外)
栃木県	470以上	【高校・大学卒業者、特別区分】第2次試験で10点加点
埼玉県	600以上	【Ⅰ類、Ⅱ類、Ⅲ類】第1次試験の教養試験得点に5点加点(第1次試験日から2年以内に実施された試験に限る)
千葉県	470以上	【警察官A(大卒区分)・B(短大高卒区分)】申請により第1次試験の得点に5点加点
東京都	470以上	【Ⅰ類、Ⅲ類】第1次試験において所持する資格経歴等についての評定を行う
神奈川県	470以上	【警察官A・B、術科(柔道・剣道)A・B】第1次試験の成績に加点する
富山県	470以上	【警察官A・B】資格に応じて合計最大10点加点
福井県	730以上	全ての試験区分において第2次試験の総合得点に10点加点
	600以上	全ての試験区分において第2次試験の総合得点に5点加点
山梨県	470以上	【警察官A(男性・女性/武道指導を除く)】第1次試験で加点
	435以上	【警察官B】第1次試験で加点
長野県	500以上	【警察官A・B、警察行政職員(大学・高校卒業程度)】第1次試験の教養試験点数にスコアに応じて8点から最大32点加点
岐阜県	470以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験の得点に加点
静岡県	470以上	【警察官A・B一般区分】第1次試験の得点に加点
三重県	470以上	【警察官A・B】第1次試験において最大5点加点
京都府	470以上	【警察官A・B】第1次試験においてその段位等に応じて一定点を加点(最大10点)
兵庫県	500以上	教養試験において一定点を加点(IPテストを除く)
和歌山県	900以上	【警察官A・B】第1次試験において教養試験の合格基準を満たした者に50点加点
	700以上900未満	【警察官A・B】第1次試験において教養試験の合格基準を満たした者に40点加点
	500以上700未満	【警察官A・B】第1次試験において教養試験の合格基準を満たした者に30点加点
鳥取県	470以上	【警察官(男性)、警察官(女性)のみ】第1次試験において10点加点
島根県	470以上	【警察官(大学卒・高卒程度)】第1次試験において点数に応じて一定点を加点
岡山県	470以上	【警察官A・B】第1次試験に10点加点
広島県	470以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験得点に5点加点
香川県	730以上	【警察官(大学・高校卒業程度)・大阪府・兵庫県警察官A・B】第1次試験の教養試験得点に40点加点(IPテストを除く)
	470以上	【警察官(大学・高校卒業程度)・大阪府・兵庫県警察官A・B】第1次試験の教養試験得点に30点加点(IPテストを除く)
佐賀県	470以上	【警察官A】第1次試験に上限10点加点
熊本県	730以上	【警察官A・B】第1次試験において20点加点(IPテストを除く)
大分県	650以上	【警察官A・B採用共同試験及び大分県警察官A・B(女性)採用試験】第1次試験に10点加点
	470以上650未満	【警察官A・B採用共同試験及び大分県警察官A・B(女性)採用試験】第1次試験に5点加点
宮崎県	650以上	【警察官A・B(男性・女性)】加点申請をして証明書類を確認できた場合に、第1次試験に5点加点
	470以上650未満	【警察官A・B(男性・女性)】加点申請をして証明書類を確認できた場合に、第1次試験に2点加点
鹿児島県	470以上	【警察官A・B】第1次試験に3点加点
沖縄県	470以上	【警察官A・B】加点対象



一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
The Institute for International Business Communication

【東京】〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル	TEL. 03-5521-5901
【名古屋】〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル	TEL. 052-220-0282
【大阪】〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-6-1 御堂筋エスジービル	TEL. 06-6258-0222

IIBC公式サイト <https://www.iibc-global.org>

本資料の無断転載・複製を禁ず

2021年12月版